

## 自己評価報告書(最終報告)

報告者

生活・健康系コース(技術・工業・情報) / 曾根 直人

### ■平成25年度の目標に対する自己点検・評価

#### I. 学長の定める重点目標

##### I-1. 教員養成大学教員としての授業実践

中央教育審議会は、「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」答申したが(平成24年8月28日)、その中で「教員を高度専門職業人として明確に位置付ける」と提言している。この答申の考え方を実現するため、教員養成大学に籍を置く教員として、将来、教師を目指す学生に対してどのような授業実践を展開すればよいか。あなたの取り組みを、①授業内容、②授業方法、③成績評価の三つの観点から示してほしい。

#### 1. 目標・計画

##### 1. 授業内容

ICTリテラシーを始め、高度情報化社会で必要になる知識や考え方を学べる内容にする。

##### 2. 授業方法

LearningManagementSystemを利用し、資料の提供や関連情報の紹介を行う。

関連する事例などを紹介しながら学生が興味を持ち、主体的に取り組めるよう工夫する。

##### 3. 成績評価

小テストなどでの理解力を計りながら実施する。

#### 2. 点検・評価

LMS Moodleを積極的に利用した。オンラインでの小テストも実施し、理解が不十分なところがあればさらに解説を加えるなどの工夫をした。

## Ⅱ. 分野別

### Ⅱ－1. 教育・学生生活支援

#### 1. 目標・計画

研究室での研究活動を活発にし、学生の学会発表を促す。  
LMSを活用し、オンラインでの教材提示や小テストを行う。

#### 2. 点検・評価

授業でのICT活用は十分にできたが、研究室での研究活動を十分に活性化できずに学会発表を行うことができなかった。

### Ⅱ－2. 研究

#### 1. 目標・計画

情報セキュリティに関する研究を進め、学会発表を行う。

#### 2. 点検・評価

大学のネットワークに飛来するウイルスなどからの不正な通信を受信し、分析する研究を行い連名で発表した。

## Ⅱ－3. 大学運営

### 1. 目標・計画

情報基盤センターの次期システム導入に向けた仕様作成や導入に向けての作業を行う。

### 2. 点検・評価

第6期のコンピュータシステムの導入を進めた。今回は先進的な一括管理可能な端末システムや仮想マシンによるサーバーの集約など挑戦的なシステムになっており、まだチューニングができていない部分があるが、概ね順調に稼働させることができた。

## Ⅱ－4. 附属学校・社会との連携, 国際交流等

### 1. 目標・計画

附属学校のネットワーク運営およびICT環境の整備に協力する。

### 2. 点検・評価

附属学校園にはICTの専門スタッフが不在のため、トラブル時には解決のためのサポートを行なった。

Ⅲ. 本学への総合的貢献(特記事項)